

③芸術月間 - HEART OF THE ARTS 「御霊の仕様書」

イントロダクション | 御霊の仕様書

今日の聖書は挫折と代役のストーリーです。ダビデ王は神殿を建てるために、情熱をもってあらゆるものを準備しましたが、神はその役目を取り上げてソロモンに与えました。この聖書から、第1に、神が私たちにやるべき働きや役割、その能力を聖霊によって与えてくださっているクリエイティビティの賜物について見て行きましょう。第2に、それぞれのクリエイティビティの賜物は異なるものですから、比べたり競争したりする必要はありません。3番目に、むしろ互いに協力してコミュニティにおいて生かされるように用いましょう。

聖書 | 1 歴代誌 28 章 9-21 節

28:9 わが子ソロモンよ。今あなたはあなたの父の神を知りなさい。全き心と喜ばしい心持ちをもって神に仕えなさい。主はすべての心を探り、すべての思いの向かうところを読み取られるからである。もし、あなたが神を求めるなら、神はあなたにご自分を現される。もし、あなたが神を離れるなら、神はあなたをとこしえまでも退けられる。10 今、心に留めなさい。主は聖所となる宮を建てさせるため、あなたを選ばれた。勇気を出して実行しなさい。」11 ダビデはその子ソロモンに、玄関広間、その神殿、宝物室、屋上の間、内部屋、贖いの間などの仕様書を授けた。12 御霊により彼が示されていたすべてのものの仕様書であった。すなわち、主の宮の庭のこと、回りにあるすべての脇部屋のこと、神の宮の宝物倉のこと、聖なるささげ物の宝物倉のこと、13 祭司とレビ人の組分けのこと、主の宮の奉仕のすべての仕事のこと、主の宮の奉仕に用いるすべての器具のことである。14 金については、各種の奉仕に用いるすべての器具に使う金の目方が、すべての銀の器具については、各種の奉仕に用いるすべての器具の目方が示され、15 金の燭台とその上にある金のともしび皿の目方は、一つ一つの燭台とその上にあるともしび皿の目方が、銀の燭台については、一つ一つの燭台の用途別に燭台とその上にあるともしび皿の目方が示されていた。16 また、並べ供えるパンの机、一つ一つの机に使う金の目方、銀の机に使うその銀、17 純金の、肉刺し、鉢、びん、金の杯については、それぞれの杯の目方、銀の杯について、それぞれの杯の目方、18 精金の香の壇についてはその目方、主の契約の箱の上で翼を伸べ、防ぎ守っているケルビムの車のひな型の金のことが示されていた。19 「これらすべては、私に与えられた主の手による書き物にある。彼は、この仕様書のすべての仕事を賢く行う。」20 それから、ダビデはその子ソロモンに言った。「強く、雄々しく、事を成し遂げなさい。恐れてはならない。おののいてはならない。神である主、私の神が、あなたとともにおられるのだから——。主は、あなたを見放さず、あなたを見捨てず、主の宮の奉仕のすべての仕事を完成させてくださる。21 見なさい。神の宮のあらゆる奉仕のために祭司とレビ人の各組がいる。あらゆる奉仕のために知恵のある、進んで事に当たるすべての人が、どんな仕事にも、あなたとともにいる。つかさたちとすべての民は、あなたのすべての命令に従う。」

考えましょう |

- 1: (11-12 節) 神は神殿建設についてどんな計画を持っていましたか？ダビデに対して神殿建設の計画を与えたときに、神はどのような特別な配慮をしたのでしょうか？
- 2: 神の御霊は世界の創造においても活発に働いていました。そのことから芸術的な活動や私たちの創造性 Creativity についてどのようなことが理解できますか？(参考 創世記 1:1-2)
- 3: (9-10 節) 神殿建設に情熱を持っていたダビデにとって、ソロモンにその偉大な事業を譲らなければならないことは、どんなフラストレーションだったのでしょうか？それは言わば挫折と代役のストーリーと言えるでしょう。彼はどのようにその試練を乗り越えたのでしょうか？(参考 1 歴代誌 22:7-10)
- 4: あなたにもダビデが経験したような挫折と代役のストーリーがありますか？分かち合いましょう。そのことを通してどんなことを学びましたか？

- 5: (20-21 節) あなたが神から与えられた創造性 creativity を用いて与えられた仕事や役割を果たしていくときに、どんなことが誘惑や試練となりますか？
- 6: 神はソロモンが神殿建設を成功させるために、どのような助けを備えていますか？私たちのために挫折し、代役を引き受けてくれたイエスの福音を思いめぐらし、お互いのために祈りましょう。

読みましょう |

創世記 1 章 1-2 節

1:1 初めに、神が天と地を創造した。2 地は茫漠として何もなかった。やみが大水の上であり、神の霊が水の上を動いていた。

1 歴代誌 22 章 7-10 節

22:7 ダビデはソロモンに言った。「わが子よ。私は、わが神、主の御名のために宮を建てようとする志を持ち続けてきた。8 ある時、私に次のような主のことばがあった。『あなたは多くの血を流し、大きな戦いをしてきた。あなたはわたしの名のために家を建ててはならない。あなたは、わたしの前に多くの血を地に流してきたからである。9 見よ。あなたにひとりの子が生まれる。彼は穏やかな人になり、わたしは、彼に安息を与えて、回りのすべての敵に煩わされないようにする。彼の名がソロモンと呼ばれるのはそのためである。彼の世に、わたしはイスラエルに平和と平穏を与えよう。10 彼がわたしの名のために家を建てる。彼はわたしにとって子となり、わたしは彼にとって父となる。わたしはイスラエルの上に彼の王座をとこしえまでも堅く立てる。』

祈りましょう |

- ・神は私たちに創造性の賜物を与え、私たちが与えられた働きを成し遂げることができるように御霊の導きを与えてくれました。神の恵みを感謝し、創造性の源泉である御霊に導かれて歩めるように祈りましょう。
- ・私たちは誰でも人生の中で、挫折やあきらめなくてはならない失望を味わうものです。そのような試練、誘惑、戦いとも言える歩みにおいても、イエスのゆえにねたみや嫉妬、プライドや自己嫌悪、不安や怖れ、怒りや自己憐憫から解放されて、喜びと感謝をもって大胆で謙虚に取り組めるように祈りましょう。

今週～来週のイベント |

グレースシティゴスペル (19)、ランチタイムミーティング (21 霞が関、22 大手町)、お弁当プロジェクト (24)、常総市水害復興ボランティア (24)

礼拝 Worship & Fellowship (25@KDDI ホール)、ランチタイムミーティング (28 丸の内、29 大手町)、常総市水害復興ボランティア (31)

礼拝 Worship & Fellowship (11/1@KDDI ホール)、ディボーションセミナー第1回 (11/1)